

仙台市生まれ。東北大学大学院経済学研究科修了。1991年に仙台市役 所入庁。JETRO本部/シンガポールセンターへの出向を経て、仙台市経済 局次長、まちづくり政策局次長などを歴任し、2023年4月より現職。

ルでも台湾、香港からのお客さまが中

けに、確実に増えてきています。当ホテ

心となっており、興味深いのは海外のお

受け入れる業界としては、コロナ禍でだ るようになってきたことです。一方で、 客さまがグレードの高いお部屋を求め

いぶ人材が離れてしまったので、

ありがとうございます。交流人

仙台市生まれ。東北大学経済学部卒業後、東洋信託銀行に入行。2003年にはホテル事業 や「アクアイグニス仙台」の運営等を手掛ける、㈱福田商会へ入社。常務取締役、代表取締 役専務を経て、2023年1月より現職。2017年度には仙台商工会議所青年部会長も務めた。

仙台市生まれ。福島大学経済学部卒業、法政大学大学院地理学博士課程中退。岡山大 学文学部助教授、富山大学経済学部教授を経て、2005年より東北学院大学教授、現在 に至る。ケルン大学客員教授。専門は経済地理学(産業立地論、地域づくり、震災復興)。

仙台市生まれ。東北大学経済学部卒業後、第一生命経済研究所にてエコノミストを務 め、1999年今野印刷㈱へ入社。翌年5月より現職。仙台ス<mark>タートアップエ</mark>コシステム推進 協議会施策検討委員長や、2022年11月からは仙台商工会議所広報委員長も務める。

ビヨンド・コロナという視点から、どの な要素であると思います。そこで、まず 国内旅行を楽しむ方が増えてきている 傾向にあり、特徴として、お金をかけて 福田社長からお話しいただけますか。 行支援などが功を奏し、少しずつ増加 を含め、確実にお客さまが戻ってきて ても、2023年に入り、インバウンド ような兆しが見えてきたのかについて しても、国内旅行に関しては、全国旅 弊社のホテル事業部の動きを見 仙台の持続的な成長を考える

> 化」を打ち出すことがポイントになる は、これまで積み上げてきた「伝統文

りは「静」の祭りと言われます。ここで、

が「動」の祭りだとすると、七夕まつ

七夕まつりであれば、青森のねぶた祭

一静」の祭りにより深みをプラスするに

㈱福田商会 代表取締役

若い世代だけでなく、外国の方にも人気 もう一つは「浴衣」です。近年、浴衣は とした地域の伝統文化を活用すること 組みが必要であるとお考えですか。 まず、仙台七夕まつりをはじめ

観光とインバウンド 訪れたいまち」とは

年1月に台湾便が再開したのをきっか と思います。インバウンドも、2023

出店などを再現するといった取り組み

きをするといった仕組みがあります。例 チャンでは、パンや生ハムなどを串に刺し 一店で牛タンの食事を堪能して終わりと えば、このピンチョスを牛タンに替えて た「ピンチョス」を楽しみながら、まち歩 みるのも良いのではないでしょうか。 浴衣姿でそぞろ歩きができるようにして レンタルや着付けをして、仙台のまちを ですから、呉服店等と連携して、浴衣の して知られるスペイン北部のサン・セバス また、食に関してですが、美食の街と

重要な局面を迎えます。

東北学院大学 地域総合学部

特集/新春座談会

仙台を

進行役:

仙台商工会議所広報委員長 (今野印刷㈱)代表取締役)

ビヨンド・コロナのステージを迎えて社会経済活動が正常化する中、2024年の 仙台では、次世代放射光施設「ナノテラス」の本格稼働や仙台市庁舎の建て替え 工事着工、都心再構築プロジェクトの進行など、今後の都市経営を考える上での

本特集では、こうした大きな転換期にあたり、改めて仙台の可能性や課題を探り ながら、これからの魅力あふれる地域の創造に必要な方策について伺いました。

ることで次の店へと回遊性も生まれま ます。飲食店が増えつつある一番町四丁 の店で」という再訪の動機にもつながり す。来街者の「舌の経験」は、「次回はあ そうですね。料理を小分けにす

てはいかがでしょうか。目はじめ、他の商店街でも取り組んでみ

### 交流人口を拡大 ビジネス客を中心に

ために、仙台市がどのようなサポートを 柳津局長には、交流人口拡大の

> すが、お考えをお聞かせください。 していくのかについてお伺いしたいので 仙台市には観光のほか、ビジネス

また来ていただけるよう取り組みを応 的で多くの来訪者がやってきます。こう や知人・友人の訪問などさまざまな目 した皆さまにご満足いただく。そして、

も多いですね。

柳津 高まります。 ではなく

私自身、

援できたら…と思います

で、海外から来られる方 橋浦 東北大学の関係

2泊してもらうことで、 ば、学会や打ち合わせで まだと思います。例え で、アプローチもさまざ っしゃる方々も多様なの 消費が増え、経済効果も う。1泊の予定の方には 仙台に来る方には日帰り そうですね。いら 1泊してもら

ついでに観光してもらう ろうと思います。何かの 所や名物料理を食べて帰 だからここにしかない場 のモデルルートを紹介し 台市でもビジネス客向け という発想は重要で、仙 終わったあとは、せっかく 出張の業務が

り組みを進めており、効果を上げつつあ 域一体での観光マーケティングを行う取 ります。 結果を観光関連事業者とも共有し、地 きるようになりました。現在、アンケー トや観光統計、動態データなどの分析 近年は、さまざまなデータが取得で

## 多様な人材の活躍促進 仙台の特性を生かして

らお願いします。 とお考えでしょうか。まず、柳井先生か 企業としてどういった取り組みが必要 の首都圏への流出が続いています。こう などにより、残念ながら若手・女性人材 の受け皿となる企業が十分でないこと ますが、その一方で、仙台市内には雇用 した状況を打破するためには、地域や くことに魅力を感じる若者も増えてい などの価値観の変化により、地方で働 コロナ禍を経て働き方の多様化

とりあえず2~3年だけ東京で働いて としてあります。 期間が短くなってきていることがベース と比較すると、東京で暮らしたいという みようという人が多く、私の学生時代 いまの学生たちを見ていますと、

ほど上がりません。しかも、その3分の 東京といっても昔に比べて給料はそれ



日には遠方に遊びに行って楽しむ余裕 で、住まいの心配はしなくていいし、休 す。ところが、仙台や県内に残っている ル」と言っているのですが、週末は適度 もあります。私はこれを「スイス・スタイ 人たちの多くは、親元から通っているの ーほどを家賃として払っているわけで ーベキューやサーフィン等を

> ぐ。この両方が成り立つのが仙台ではな いかと思っています。 して、ウイ クデーはきちっと働いて稼

とでしょうか。 たちにもっと積極的に周知するというこ このような仙台の特徴を、学生

柳井。それだけではなく、残るにふさわ しい仕事をつくることも大切ですし、東

> ます れば必要なことだと思い ビジネスも、これからの 新しい仙台・宮城を考え 京を経由しない海外との

> > かなければならないと思っているところ

すね。 指そう」ということで 橋浦 「直接、世界を目

柳井 なりませんね。 大学ががんばらなければ りができる人材の育成は が、直接、世界とやりと 育がベースにあります て出ていくには、語学教 はい。世界に打っ

もしれません。

も含めた総合的な施策づくりが必要か

える発信力が弱いと自覚しているので、 メディアを含めた発信の仕方を考えてい 地元にどのような会社があるのかを伝 うと考えています。ただ、企業としては、 が輝ける場をつくることができるのだろ そ、先鋭的な事業もできますし、各個人 能だと思っており、地方で働くからこ が、私は、働き方の多様化は地方ほど可 という言葉があります ています。「働き方改革」 するのではないかと感じ そこで活躍できる人材 福田 が、地方にこそ多く存在 ってきているのは確かで、 すことができる時代にな 直接、世界を目指

> 柳井 献度でいうと数%以下と言われていま 観光からソフトウエアまで幅広い連携 すが、アニメ産業に力を入れることで、 という人が多いです。東北はアニメの貢 ものを調べてみますと、「アニメが好き」 も可能になることから、アニメ関連産業 日本に来る留学生の興味がある

#### スター まちに活気が生まれる トアップへの支援

り組みについてお聞かせください。 ぜ、いまスタートアップが重要視されて 援に積極的に取り組まれています。な プ・キャンパス」などでスタートアップ支 ステム」や「仙台グローバルスター いるのか、その背景と仙台市としての取 仙台市は「スター ートアップ・エコシ トアッ

災後、さまざまな社会課題が顕在化し 柳津 業家が活動を始める契機にもなりま ャルの高い地域です。また、東日本大震 学発スタートアップを生み出すポテンシ ましたが、一方で、課題解決を目指す起 た。本市ではこうした地域特性を生か くの教育・研究機関が集積しており、大 仙台市には東北大学をはじめ多 17年からスター

開始しました。 動を後押しするための支援プログラムを

推進協議会」を設立し、政府が推進する 市」にも選定され、支援環境の充実に取 り組んでいるところです。 もに「仙台スタートアップ・エコシステム 2019年には、地域の関係機関とと トアップ・エコシステム拠点都

定員の3倍の方にご応募をいただきま グラムを実施しています。当初はどれく の活性化が図られるのではないかと期待 をしたり、就職することで、既存の企業 うち、一部でも地域の企業にインタ らい集まるか心配でしたが、結果的には ップ・キャンパス」という起業家育成プロ 対象とした「仙台グローバルスター しています した。こうした志を持った若い皆さんの 本年度は、東北地域の若い皆さんを

能性があり、地域の元気にもつながりま の企業であれば、第二創業であったり、 大切であると受け止めました。 すので、なおさらスタートアップ支援は 新事業部の立ち上げにつながっていく可 り組んだりできるでしょう。それが地域 ントレプレナーシップで新しい事業に取 たちが、既存企業に入っても、そこではア トアップに関連する知識を持った若い人 ベンチャ ースピリッツなり、スタ

柳津 いう考え方を広めていくことが大切だ そうですね。「スタートアップ」と

> でしょうし、会社が変わっていく契機に と考えています。起業家精神を持った方 もなると思います。 が企業に就職すれば社内も活性化する

# 独自のイノベーション 現場の課題解決から始まる

ご紹介いただけますか。 チャ 地域資源等をクロスさせた成功事例を そこで、柳井教授からスタートアップと のが、仙台市の強みではないでしょうか。 出できるバックグラウンドがあるという 研究開発型)と言われるベンチャー 忘れてはいけないのは、東北大学発ベン はぜひ続いて欲しいと思います。もう一つ ップの特徴だと思いますので、この流れ 社会課題解決におけるトップランナー っている方がたくさんいらっしゃいます。 と、そのまま住みついてがんばってくださ られて、「このまちを何とかしなければ」 受けて、外からいろいろな方が入って来 社会課題の解決、つまり震災の被害を らっ しゃることは、仙台市のスター のように、ディープテック(大規模 仙台市の特徴として、おそらく も輩

た。これまで漁師さんが経験と勘で決め ミミル」というシステムを開発しまし 社が、海の情報を見ることができる「ウ るアンデックス(青葉区大町)という会 アプリやシステム開発を行ってい

本当にその通りですね。

ています。

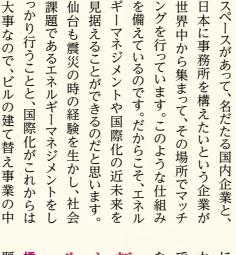
定し、将来、大きく成長するのではない だと思います。さらに、マネジメントがで 家の両方がそろっているのが仙台の特徴 きる人材が会社に入ることで経営が安 業家と高い技術で急成長を目指す起業 社会課題を解決する志の高い起

強みではないでしょうか。今後も多様 ますが、それだけではないのが仙台の を連想し

思います。 を入れる。それがまさに明日の仙台を 見つけ、解決策を考えるという点に力 考えることにつながるのではないかと な人材を活用しながら、現場で課題を

ゆるエネルギーマネジメントを数棟のビ る大手町・丸の内・有楽町の「大丸有エ 内ビルの上層階に行くと、コワ ルが共同でやる予定です。また、新丸の リア」の再開発計画が進んでいて、いわ 東京では、日本経済の中心であ

ギ 大事なので、ビルの建て替え事業の中





なぐこと」を理念に、市の基本計画にある「まちづくり(にぎわい・協働)」「災害対応・危機 管理」「利便性・環境配慮」「持続可能性」の4つの観点で設計されている。

生み出 まちに回遊性を 新庁舎が す起爆剤に

建て替えの概要とそのイ となります。改めて市役所 完工に向けていよいよ着工 が始まり、2030年度の 題が出てきましたので、新 ください ンパクトについてお聞かせ を伺います。現庁舎は解体 しい市役所本庁舎のお話

柳津 場。と捉え、休日のイベント時などには 整備を進めているところです。 慮」の4つを基本整備方針として掲げ、 理」、「利便性」、「持続可能性·環境配 り・にぎわい・協働」、「災害対応・危機管 きるよう、ハ 小路線、つなぎ横丁を、一つの大きな広 また、庁舎敷地と市民広場、市道表 新本庁舎については、「まちづく

進めています。 道路空間も活用して一体的に利活用で ード、ソフト両面で検討を

数年後、市役所付近も様変わり

しますね

ます の一つが市役所新庁舎の整備だと思い ではないかと考えています。その起爆剤 公園を結ぶ都心の回遊性が生まれるの とにより、仙台駅の西口・東口や青葉山 画があり、市役所界隈が活性化するこ ていくほか、民間ビルでも建て替えの計 柳津 併せて定禅寺通の再整備も進め

庁舎の誕生にあたり、福田社長はどの れには大きな変化があると思います。新 の一体的な利活用により、まちの人の流 新庁舎低層部と定禅寺通エリア



福田 に期待したいと思います。 のひとつのキ 庁舎が完成することで、緑がまちづくり えたときに、緑化フェアの成功と共に、新 の通りです。10年先、20年先のまちを考 う新しい道路にも緑が少ないのはご存じ はなくなり、宮城野橋から榴ヶ岡に向か では緑にあふれていた青葉通のイメージ ーワ -ドになってくれること

ます までとは異なる価値が出てくると思い 習会などを開いていただけるなど、これ ジネス、場合によっては商店街の中で講 ると、両者の対話の中からアイデアやビ 〇法人等との交流を促進していただけ と思っています。その上で商店街とNP ぐな動線が確保できるので、とてもよい 理的な距離が遠くなるのですが、まっす とても大切なことだと思っています。 法人が低層階に入る予定ですが、それが 「経済分断」と言って、道路を挟むと心 私は別な見方をしていて、NPO

進めることは今の時代とても大切なこ

想が生まれます

し、ものごとを横断的に

とだと実感しています。

2点目は、先ほど定禅寺通との一体化

ださい 福田

ならない取り組みについてもお聞かせく 心市街地において同時に進めなければ ようなことを期待されますか。また、中

定であると伺っているので、業務効率が

一つの建物の中に全部署が入る予

すね ルできるようにしようということで そうです。それから、仙台駅西口

するのですか。 NPO法人だけが低層階を利用

同じ建物の中にいるということはとても

しています。経験上、さまざまな部署が 格段にアップするという点に非常に期待

面と向かって議論することで新たな発 重要なことで、違う部署の職員同士が

す。それが緑化フェアを開催したことに

違いを出せる大切なキーワ

-ドになりま

仙台のまちを考えるときに、他都市との 「景観」は大変重要であると思っており、 (以下、緑化フェア)が開かれました。私は は、38年ぶりに全国都市緑化仙台フェア というお話がありましたが、2023年

階には、行政機能だけではなく、民間活 特に低層部と呼んでいる1階、2

> まれると思います これによって新たな人の流れや活力が生 間や仕掛けを導入したいと考えており た機能のほか、さまざまな人が交わる空 利用できる飲食・物販や情報発信といっ 力の導入により、市役所の開庁時間外

柳井 ベントを連続化する力を持つことで、本 が起きてくるのではないでしょうか。イ ら必ず新しい地域づくりのムーブメント るのではないかと期待しています。 当の仙台の底力というものが引き出せ 市民力が高まってくると、そこか

# 仙台の可能性を引き出す ドとは

展をしていくためのキ ような言葉になりますでしょうか。 の地域企業とまちがさらなる成長・発 それでは最後に2024年、仙台 ードは、どの

想像を超えるスピードで進んでいます。 や国際情勢の影響を受け、人材不足や 成AIに代表されるような技術革新が 行動も大きく変化しました。さらに生 取り巻く環境は厳しさを増していま たいと思います。人口減少・少子高齢化 す。また、コロナ禍を経て人々の意識や 物価高騰が深刻化しており、私たちを 2024年、仙台でもこれまでなかっ 私は「変革」という言葉を上げ

た変化が起ころうとしています。春に

チャンスになります。 研究大学に認定されれば、新しいヒト・ は、次世代放射光施設・ナノテラスが本 うした変化は、「変革」を起こす絶好の モノ・カネ・情報の流れが生まれます。こ 格稼働するほか、東北大学が国際卓越

作成していますが、新たな未来の実現 いと思います。 を目指し、果敢にチャレンジしていきた 現在、仙台市では、2024年度から する新しい経済政策の指針を

それでは、福田さんはいかがでし

福田 だ、「人」と言っても、人と人とを結ぶ、 す。私がここ2年ばかり、スタッフと共有 るコーディネーターが活躍すると思いま せれば」と提案し、組み合わせる力のあ れば」とか、「この会社とこの会社を合わ らこそ、「この技術とこの技術を合わせ が人の役割だろうと思っています。だか を新しく生み出すことが必要です。そこ くためには、バックデータになり得るもの のですので、これから仙台が成長してい す。ただ、生成AIができることはバック 柳津局長のお話にもありましたが、生成 のために必要ではないかと思っています。 もしくは仕事と仕事を結ぶコーディネ ターとしての役割を担える人が、成長 ーが発達し、便利になるとは思いま -タがあってこそ、最適解が出せるも 一言で申しますと「人」です。た

> これだけ大きく、速く変化しているの で、自分がもっているものだけでは対応 は、他の部署、もしくは他の会社と協力 署内で力を合わせてもできないときに ための「人」や「力」をマッチングしてく することができない世の中になっていま してやり切ろうというものです。環境が してやり切ろうという意味の言葉で、部 す。簡単に言うと、心を一つにして団結 しているキーワードが、「協心戮力」で 。このような状況の中で、課題解決の

> > れるコーディネーター 大きいと思っています。 の役割は、非常に

橋浦 るということですね。 果たすのが、仙台市や商工会議所であ このコーディネーターの役割を

福田 っています。 期待しつつ、自らも動いていきたいと思 ばせると信じています。「人」の部分に することで、経済力というのはもっと伸 りますから、先鋭的な会社の力を吸収 そうですね。素材はたくさんあ



キーワ 橋浦 最後に柳井教授は、どのような ドがふさわしいとお考えでしょ

がチュー 橋浦 最適化を目指していく。そういった「東 ングしていく力を持っています。そして ていきましょう。本日は、ありがとうご ドを胸に、2024年の仙台を切り拓い 言葉を使っていきたいと考えています。 のをつかみ取る話ではなく、きちんとし ない時期に来ていると思います。それは 次のフェーズにジャンプしなければなら 北の強さ」をベースにしながら、仙台は を考えているのではなく、地道にチューニ 葉を使いますが、東北人は解決ばかり 私たちはよく「社会課題解決」という言 対する対処法を、地域政策になぞらえ 言葉をよく使います。「いずい」ものに うか。 たベースがある上で次にジャンプすると れば、この「いずい」ものを直していくの です。宮城の人たちは、「いずい」という であり、「シン化」は「進化している」で いった意味で、「仙台サイシン化」という ITだとか、パッと見た感じで珍しいも 「サイシン化」は、この二つの言葉の掛詞 イシン」とは、「最新」や「アップデ 「仙台サイシン化」です。この「サ 皆さんからいただいたキ -ニングの技術だと思っています。

※本座談会は2023年11月13日に行われた